

ファイバーチャネルカード
(GP5-FC102)

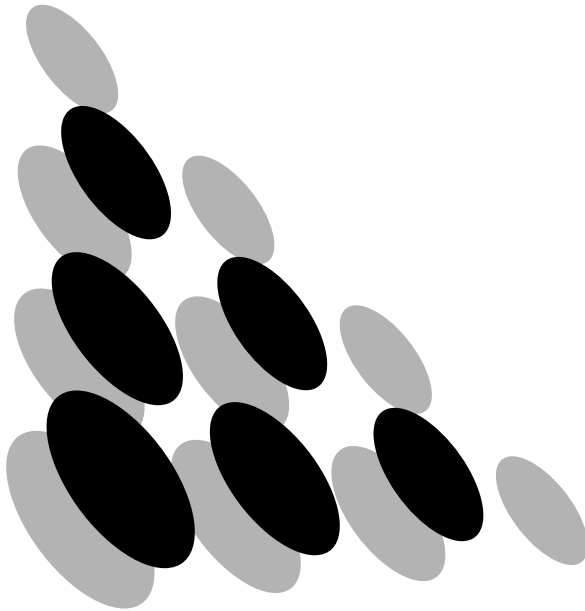
取扱説明書

J

Fibre Channel Card
(GP5-FC102)

USER'S GUIDE

E



はじめに

このたびは、弊社のファイバーチャネルカード GP5-FC102（以後、本製品と呼びます）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2001年4月

梱包物を確認してください

お使いになる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。
万一足りないものがございましたら、おそれいりますが、担当営業員までお申し付けください。

ファイバーチャネルカード本体
取扱説明書（本書）
フロッピーディスク

本製品は、クラス1レーザ製品です。

QLogic はQLogic社の登録商標です。

WindowsNTおよびWindows2000は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の著作物です。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」とマニュアル類をよくお読みになり、内容をよくご理解のうえ、正しく製品をご使用ください。

なお、本説明書では安全上の注意点を、以下のマークとともに表示しています。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があります。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生することを示しています。

マーク	内容
⚠ 警告	本製品を改造しないでください。火災・感電の原因となります。 近くで雷が発生した時は、サーバ本体の電源コードや本製品の外部接続コードを抜いてください。そのまま使用すると、雷によっては機器破損、火災の原因となります。
	本製品をサーバ本体に着脱する際には、安全のためサーバ本体および接続されている機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後で行ってください。電源を入れたままカードの着脱を行うと、装置の故障・発煙などが起こる可能性があります。また感電の原因となります。
	機器を移動する場合は、必ず機器の外部に接続されているコード類（本製品に接続されているコード類を含む）をすべてはずしてください。コード類が傷つき火災・感電の原因となること、機器が落ちたり倒れたりしてケガの原因となることがあります。
⚠ 注意	製品は精密に作られていますので、高温・低温・多湿・直射日光など極端な条件での使用・保管は避けてください。また、製品を曲げたり、傷つけたり、強いショックを与えたりしないでください。故障・火災の原因となることがあります。
	ご使用にならない場合は、静電気防止のため付属のカード袋へ入れて保管してください。

目次

1	概要	1
2	サーバ本体への搭載	2
3	ケーブルの接続	3
4	ドライバのインストール	4
4.1	WindowsNTのドライバインストール	4
4.2	Windows2000のドライバインストール	5
5	ユーティリティ	6
5.1	<i>Fast!</i> UTILの起動方法	6
5.2	カードの設定変更	7
5.3	接続装置の確認	8
5.4	接続装置の操作	9
5.5	アダプタの選択	9
5.6	<i>Fast!</i> UTILの終了	9
6	トラブルシューティング	10

1 概要

本製品は、PRIMERGY（以後、サーバ本体と呼びます）にファイバーチャネルインタフェースを搭載するためのオプションカードです。

本製品の特長を以下に示します。

- ・最大200Mバイト/秒（Full Duplex時）の高速データ転送が可能です。
- ・接続装置をサーバ本体から離れた場所に設置することが可能です。
- ・ケーブルが細く軽いため、配線が容易です。

本製品の仕様を以下に示します。

ホストバス仕様	
インタフェース	PCIバス Rev.2.2 64ビット / 66MHz
データ転送速度	最大528Mバイト / 秒（64ビットPCIスロット搭載時） 最大264Mバイト / 秒（32ビットPCIスロット搭載時）
データ転送方式	バスマスタDMA（3チャンネル）
ファイバーチャネル仕様	
トポロジ	Fabric/FC-AL (Arbitrated Loop)
コネクタ / 伝送仕様	光インタフェース SC Duplex Connector , Multimode , non-OFC
データ転送速度	最大200Mバイト / 秒
コントローラLSI	ISP2200A
カードサイズ	17.78cm × 10.67cm（コネクタおよび突起部を除く）

2 サーバ本体への搭載

⚠警告

本製品の取り付けや取り外しをするときは、各装置（サーバ本体、周辺装置など）の電源を切り、電源コードをコンセントから取り外してください。電源コードを抜かずに作業を行うと感電の原因となります。

本製品をサーバ本体へ搭載する際は、下記の手順に従ってください。本製品などの拡張カードをサーバ本体へ取り付けるときの操作や指示については、サーバ本体の取扱説明書も併せて参照してください。

- 1) サーバ本体と周辺装置の電源を切り、電源コードをコンセントから取り外してください。
- 2) サーバ本体のカバーを取り外してください。
- 3) 本製品を取り付けるPCIスロットの開口部を覆っているスロットカバーを外します。
- 4) PCIスロットに本製品を差し込みます。カードの端子部がPCIスロットにきちんとはまるまで、しっかり押し込んでください。
- 5) ネジまたは固定部材で本製品をサーバ本体へ固定してください。

⚠注意

必ずしっかりと固定してください。固定されていないと、ケーブルの抜き差しの際にカードが動くおそれがあり危険です。

- 6) サーバ本体のカバーを取り付けてください。
- 7) サーバ本体の取扱説明書に従い、IRQ等の設定を行ってください。

3 ケーブルの接続

ケーブル側のコネクタには、挿入方向を決定するための突起があります。ケーブルを接続するときはこの突起の向きを確認し、コネクタを奥までしっかりと差し込んでください。

⚠注意

- ・ コネクタはしっかりと差し込んでください。正しく差し込まれていないと誤動作の原因となります。
- ・ ケーブルの上に重い物を置いたり、無理に曲げたりしないでください。故障や誤動作の原因となります。
- ・ ケーブルの抜き差しは、必ずコネクタ部分を持って行ってください。コードを引っ張ると故障の原因となります。
- ・ 本製品は光を利用して通信を行っていますので、ケーブル端を汚さないよう注意してください。
- ・ ケーブルは必ず指定のケーブルを使用してください。ケーブルの特性が合っていないと誤動作の原因となります。

4 ドライバのインストール

本製品のドライバは通常のSCSIカードと同様の方法でインストールします。
ドライバのインストール方法を以下に示します。

4.1 WindowsNTのドライバインストール

- 1) スタートボタンをクリックし、「設定」の「コントロールパネル」から「SCSIアダプタ」を実行してください。ウインドウにSCSIアダプタの一覧が表示されます。
- 2) 「ドライバ」のタブをクリックしてドライバー一覧に切替えてください。
- 3) 「追加」ボタンをクリックし、その後に現れるウインドウで「ディスク使用」ボタンをクリックしてください。
- 4) フロッピードライブに「GP5-FC102 Windows NT Drivers Disk」を挿入し、「配布ファイルのコピー元」に“A:¥NT”と入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。
- 5) “QLogic QLA2200 PCI Fibre Channel Adapter”と表示されるのでそれを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。ドライバがフロッピーからコピーされ、インストールは完了です。WindowsNTを再起動後、ドライバが使用可能になります。



ポイント

ドライバが正しくインストールされていると、スタートボタン 設定 コントロールパネル SCSIアダプタのウインドウを開き「ドライバ」タブをクリックしたとき、インストールされているドライバー一覧の中に“QLogic QLA2200 PCI Fibre Channel Adapter”と表示されます。

4.2 Windows2000のドライバインストール

- 1) 本製品をサーバに搭載した後、Windows2000を起動すると「新しいハードウェアの検索ウィザード」が開始します。
- 2) 「次へ」をクリックします。
- 3) 「デバイスに最適なドライバを検索する」にチェックして、「次へ」をクリックします。
- 4) フロッピードライブに「GP5-FC102 Windows 2000 Drivers Disk」を挿入し、「フロッピードライブ」にチェックを付けて「次へ」をクリックします。
- 5) 「QLogic QLA2200 PCI Fibre Channel Adapter」が検索されるので、「次へ」をクリックします。
- 6) 「完了」をクリックします。



ポイント

本製品およびドライバが正しくインストールされていると、スタートボタン プログラム 管理ツール コンピュータの管理を実行し、左側のツリーからデバイスマネージャを選択して右側のツリーの「SCSIとRAIDコントローラ」の下を見ると“ QLogic QLA2200 PCI Fibre Channel Adapter”が表示されます。

5 ユーティリティ

本製品は、カード上のROMに「Fast! UTIL」というユーティリティプログラムを搭載しています。本ユーティリティによりカードの設定や、接続装置の確認および検査を行うことが可能です。

5.1 Fast! UTILの起動方法

サーバ本体の電源投入時、以下のメッセージが表示されている間に [ALT] キーと [Q] キーを同時に押すと、Fast! UTILが起動します。

```
QLogic Corporation
QLA2200 PCI Fibre Channel ROM BIOS Version 1.61
Copyright (C) QLogic Corporation 1993-2000. All rights reserved
www.qlogic.com
Press <Alt+Q> for Fast!UTIL
```

図1

本製品が2枚以上搭載されている場合は、最初に以下のような画面が表示されます。

カーソルキーで、Fast! UTILを使用するカードを選択し、[ENTER] キーを押してください。

```
----- Select Host Adapter -----
| Adapter Type | I/O Address |
|              |             |
| QLA2xxx     | 3400        |
| QLA2xxx     | 3800        |
```

図2

Fast! UTILが起動すると、画面に以下のメニューが表示されます。

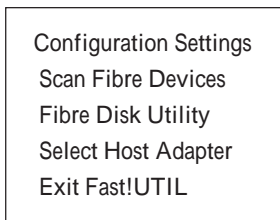


図3

5.2 カードの設定変更

メニューから「Configuration Settings」を選択すると、更にメニューが表示されます。

ここでは、カードの各種設定を参照したり、変更することができます。表示されるメニューとその動作を下表に示します。



ポイント

接続デバイスの取扱説明書等に設定変更の指示がある場合を除いて、設定内容は変更しないでください。

メニュー	動作概要
Host Adapter Settings	カードの動作設定を行います。
Selectable Boot Settings	ファイバーチャンネルに接続されている装置からOSを起動する際に、起動する装置を選択します。本製品では使用しません。
Restore Default Settings	カードの設定を初期化します。本処理を行うと、各種設定が出荷時から変わってしまうため、実行しないでください。
Raw Nvram Data	各種設定を記憶しているNVRAMの内容を16進数で表示します。
Advanced Adapter Settings Extended Firmware Settings	「Host Adapter Settings」以外の詳細な設定を行います。

「Host Adapter Settings」、「Advanced Adapter Settings」、「Extended Firmware Settings」を選択すると、設定内容が一覧表示されます。

任意の項目にカーソルを移動させ、[Enter] キーを押すと設定を変更できます。終了するときは、[Esc] キーを押してください。

「Host Adapter Settings」を実行すると以下に示す項目が表示され、設定を変更することができます。

■ Host Adapter BIOS

サーバのブート時に ROM BIOS を使用するか否かを選択します。

初期状態では Disabled になっています。このとき、ROM BIOS が無効になり、アップメモリ領域が空きます。通常は Disabled にして使用してください。

■ Frame Size

本設定は、本製品がサポートする最大フレーム長を指定します。

初期値は 2048 になっています。

■ Loop Reset Delay

ファイバーチャネルインタフェースをリセットした後、動作状態にするまでの待ち時間を秒数で指定します。

初期値は 5秒 になっています。

■ Adapter Hard ID

ファイバーチャネルに接続されるすべての装置にはIDが付けられます。本設定を Enabled にしておくと、本製品のIDを、次に説明する Hard Loop ID で指定した値にすることができます。

ただし、IDが他の装置と重複する場合には指定した値にならないこともあります。

本設定の初期状態は Disabled になっています。

■ Hard Loop ID

Adapter Hard IDが Enabled になっているとき、IDが本設定で指定した値になります。

初期値は 0 になっています。

5.3 接続装置の確認

メニューから「Scan Fibre Devices」を選択すると、下図の例のように接続されている装置が一覧表示されます。

全てのIDを一度に表示できないため、[PageUp]、[PageDown] を使って画面を切り替えてください。

Scan Fibre Channel Loop					
ID	Vendor	Product	Rev	Node Name	Port ID
0	FUJITSU	GR720	1113	200000000EDA0050	0000EF
1	QLogic	QLA22xx Adapter		210000E08B0214D0	0000E8
2	No device present				
3	No device present				

図4

5.4 接続装置の操作

メニューから「Fibre Disk Utility」を選択すると、接続されている装置が一覧表示されます。

その画面から装置を選択して、ローレベルフォーマットまたはベリファイを行うことができますが、通常は実行しないでください。



ポイント

ローレベルフォーマットを実行すると、データはすべて消去されます。誤って実行しないよう注意してください。

5.5 アダプタの選択

本製品が2枚以上搭載されているとき、Fast!UTILで使用するアダプタを選択します。

「Select Host Adapter」を選択すると、下記のような画面が表示されます。カーソルキーで、Fast!UTILを使用するカードを選択し、[ENTER]キーを押してください。

Select Host Adapter	
Adapter Type	I/O Address
QLA2xxx	3400
QLA2xxx	3800

図5

5.6 Fast!UTILの終了

「Exit Fast!UTIL」を選択すると、下記のメニューが表示されます。「Reboot System」を選択するとFast!UTILを終了し、サーバがリブートします。

「Return to Fast!UTIL」を選択するとFast!UTILのメニュー画面に戻ります。

Reboot System
Return to Fast!UTIL

図6

6 トラブルシューティング

本製品が正しく動作しない場合は、下記の項目を確認してください。各々の処置を行ってもトラブルが解消できない場合には、保守員に連絡してください。

現象	確認項目	処置
本製品（カード）がサーバから認識されない	サーバ起動時にページ6の図1のメッセージが表示されますか	表示されない場合は、サーバの電源を切り、カバーを開けて、カードがPCIスロットに確実に差し込まれているか確認してください。 「2.サーバ本体への搭載」を参照
	ドライバが正しくインストールされていますか（ページ4, 5参照）	ドライバが正しくインストールされているか確認してください。 「4.ドライバのインストール」を参照
ファイバーチャネルに接続されている装置が認識できない	接続装置の電源が入っていますか	先に接続装置の電源を入れ、装置が起動した後で、サーバ本体の電源を入れてください。
	ケーブルは正しく接続されていますか	コネクタが奥までしっかり差し込まれているか確認してください。
	接続装置は正しく設定されていますか	装置の取扱説明書に従い、設定を確認してください。
動作がおかしい	ケーブルは正しく接続されていますか	コネクタが奥までしっかり差し込まれているか確認してください。
	接続装置は正しく設定されていますか	装置の取扱説明書に従い、設定を確認してください。
	カードの設定は正しいですか	<i>Fast!</i> UTILを起動し、設定を確認してください。 「5.ユーティリティ」を参照
	サーバ本体の設定は正しいですか	サーバ本体の取扱説明書に従い、設定を確認してください。 特にPCIスロットの位置やIRQの設定を確認して下さい。

Introduction

Thank you for purchasing the Fujitsu fibre channel card GP5-FC102 ("the Card").
Before using the card, read this user's guide carefully so that you can use it correctly.
April, 2001

Making sure of the contents of the package

Before using the card, make sure that the package contains all the items listed below.
If any item is missing in the package, please contact the Fujitsu sales representative in charge.

- Fibre channel card
- User's guide (this manual)
- Floppy disk

This card is a Class 1 laser product.

QLogic is a trademark of QLogic Inc.

Windows NT and Windows 2000 are trademark of Microsoft Corporation U.S.A., which has been registered in the United States and other countries.

The product names referred to in this manual are trademarks or registered trademarks of their respective manufacturers.

The products referred to in this manual are properties of their respective manufacturers.

Safety instructions

Before using the card, carefully read these safety instructions and the manuals of the relating devices so that you can properly use it.

This manual uses the following symbols to show safety precautions to be taken.

⚠ WARNING Handling the product incorrectly without observing the instructions that follow this symbol may cause the risk of death or serious injury to persons.

⚠ CAUTION Handling the product incorrectly without observing the instructions that follow this symbol may cause the risk of damage to property and/or injury to persons.

Symbol	Description
⚠ WARNING	Never modify the card, otherwise the card might cause a fire or an electric shock. When it thunders in your neighborhood, always unplug the power cable of the server from the outlet and disconnect all cables from this card. Failure to do so might cause system failure or a fire.
	Before loading or removing the card in or from a server, be sure to turn off the server and all devices connected to it, and then unplug their power cables from the wall outlet for safety's sake. Failure to do so might cause the risk of system failure, smoking, or an electric shock.
	Before moving the server, always disconnect all cables (including the cables connected to the card) from it. Failure to do so might damage the cables, thus resulting in a fire or an electric shock, or causing the server to fall over or down, doing an injury to persons.
⚠ CAUTION	The card is a precision device. So avoid using or keeping it under extremely severe conditions, for example, in a very hot, very cold, or damp place, or in a location exposed to direct sunlight. Also, be careful not to bend or damage the card, nor to give a strong impact to it, otherwise it might break down or cause a fire.
	When the card is not in use, always keep it in its case to protect it from static electricity.

E

Contents

- 1 General 1
- 2 Installing the card in a server 2
- 3 Connecting a cable 3
- 4 Installing the driver 4
 - 4.1 Installing the Windows NT driver 4
 - 4.2 Installing the Windows 2000 driver 5
- 5 Utility 6
 - 5.1 Starting *Fast!* UTIL 6
 - 5.2 Changing the card settings 7
 - 5.3 Checking a device connected 8
 - 5.4 Formatting a device connected 9
 - 5.5 Selecting an adapter 9
 - 5.6 Exiting *Fast!* UTIL 9
- 6 Troubleshooting 10

1 General

This card (optional device) is designed to provide a fibre channel interface for a PRIMERGY server ("the server")

The card has the following features:

- Capable of high-speed data transfer at a maximum rate of 200 megabytes per second (Full Duplex).
- You can place the device away from the server.
- Uses thin and light cables so that you can install them easily.

Here are the principal specifications of the card.

Host bus type	
Interface	PCI bus, Rev. 2.2 64bit/66MHz
Data transfer rate	Max. 528 MB/sec. (When mounted in a 64-bit PCI slot) Max. 264 MB/sec. (When mounted in a 32-bit PCI slot)
Data transfer system	Bus master DMA (three channels)
Fibre channel type	
Topology	Fibric/FC-AL (Arbitrated Loop)
Connector/Transfer system	Optical interface, SC Duplex Connector, Multi-mode, non-OFC
Data transfer rate	Max. 200 MB/sec (Full Duplex)
Controller LSI	ISP2200A
Card size	17.78 × 10.67 cm (connector and protrusions not included)

2 Installing the card in a server

WARNING

Before installing or removing the fibre channel card in or from a server, always turn off the server and its peripheral devices, and then disconnect their power cables from the wall outlet. Failure to do so might cause you to get an electric shock.

Follow the procedure below to install the card in a server.

For the procedure of installing expansion cards, including this card, in a server, refer also to the instruction manual for the server.

- 1) Turn off the server and its peripheral devices, and then disconnect their power cables from the wall outlet.
- 2) Remove the cover from the server.
- 3) Remove the bracket which blocks the PCI slot into which you want to insert the card.
- 4) Insert the card into the PCI slot. At that time, push in the card as far as it will go so that its terminal fits securely in the PCI slot.
- 5) Fix the card bracket firmly to the server.

CAUTION

Be sure to fix the card firmly. If the card is not fixed securely, it might slip out of place at the time of engagement or disengagement of the cable.

- 6) Attach the cover to the server.
- 7) Set IRQ and other settings referring to the instruction manual for the server.

3 Connecting a cable

Each connector of the cable has a protrusion which determines the inserting direction of the connector. When connecting the cable, therefore, check this protrusion to make sure of the inserting direction of the connector, and then push it in the mating connector as far as it will go.

CAUTION

- Push in each connector as far as it will go. The connector might cause the system to malfunction, if not inserted properly.
- Do not put any heavy object on top of the cable, nor bend it sharply. Install the cables to shat no tension is applied to it. Otherwise, the cable might cause the system to fail or malfunction.
- To disconnect the cable, always pull the connector but not the cable. Pulling the cable might cause system failure.
- This card uses light for communication. So be careful not to make the ends of its cable dirty.

4. Installing the driver

You can install the driver in the same way as ordinary SCSI cards.
Follow the procedure below to install the driver.

4.1 Installing the Windows NT driver

- 1) Choose "SCSI Adapters" from the Control Panel. A dialog box appears, displaying a list of SCSI adapters.
- 2) Click on the "Drivers" tab to open the "Driver List".
- 3) Click on the "Add" button, then click on "Have Disk" button in the dialog box currently displayed.
- 4) Insert the floppy disk marked with "GP5-FC102 Windows NT Drivers Disk" into the floppy disk drive, type "A:¥NT" in the "Copy Manufacturer's files from" text box, and then click on "OK".
- 5) "QLogic QLA2200 PCI Fibre Channel Adapter" is displayed on screen. Choose it and click on "OK". Now the driver has been installed successfully. Reboot Windows NT to enable the driver program.



Note

Click the Start button on the Taskbar. And select "Settings" to "Control Panel". Double-click "SCSI Adapters" and click "Drivers" tab. When the driver is installed, "QLogic QLA2200 PCI Fibre Channel Adapter" is displayed on the window.

4.2 Installing the Windows 2000 driver

- 1) Power on the server. Windows 2000 starts the "Found New Hardware Wizard" automatically.
- 2) Click "Next".
- 3) Select the "Search for a suitable driver for my device" and click "Next".
- 4) Insert the floppy disk marked with "GP5-FC102 Windows 2000 Drivers Disk" into the floppy disk drive, check "Floppy disk drives" and click "Next".
- 5) Click "Next".
- 6) Click "Finish".



Note

Click the Start button on the Taskbar. And select "Programs" to "Administrative Tools" to "Computer Management". Click "Device Manager" and double-click "SCSI and RAID controllers".

When the driver and the card is installed, "QLogic QLA2200 PCI Fibre Channel Adapter" is displayed under the tree of "SCSI and RAID controllers".

5 Utility

The card has an on-board ROM which stores the utility program "*Fast! UTIL*". Using this utility program, you can set up the card, check and diagnose the device connected.

5.1 Starting *Fast! UTIL*

To start *Fast! UTIL*, press the Alt and Q keys at the same time while the following message is displayed on screen at the boot-up of the server.

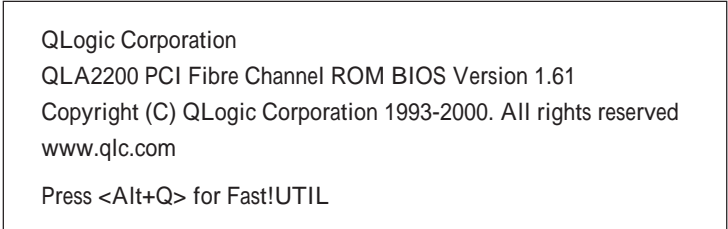


Fig. 1

When two or more cards are mounted in a server, the following window appears first. Using arrow keys, select the card for which you want to use *Fast! UTIL*, then press the Enter key.

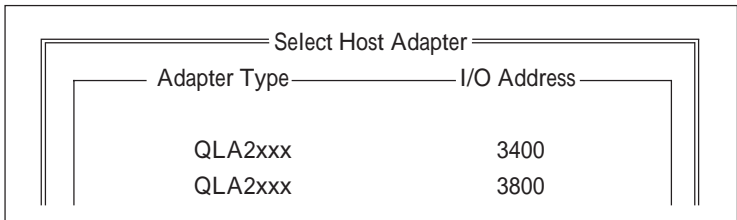


Fig. 2

After *Fast!* UTIL has started up, the following menu appears on screen.

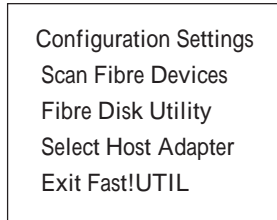


Fig. 3

5.2 Changing the card settings

Selecting "Configuration Settings" from the menu causes another menu to appear. With the options in this menu, you can check and change the card settings. Here are the available options and their functions.



Note

Don't change the settings unless so instructed by the user's guide for the device you want to connect, etc.

Options	Functions
Host Adapter Settings	Allows you to set the operating conditions of the card.
Selectable Boot Settings	Allows you to select the startup device if you want to boot up the system from the device connected to the fibre channel. This option cannot be used with the supplied card.
Restore Default Settings	Initializes the card. Do not execute this, because the settings change.
Raw Nvram Data	Displays the settings recorded on the NVRAM in hexadecimal notation.
Advanced Adapter Settings Extended Firmware Settings	Allows you to set the operation conditions of the card.

Selecting "Host Adapter Settings", "Advanced Adapter Settings", or "Extended Firmware Settings" displays a list of the current settings.

To make a change to a setting, move the cursor to it and press the Enter key.

To exit this setting mode, press the Esc key.

If you select "Host Adapter Settings", the items listed below are displayed so that you can change the settings.

■ Host Adapter BIOS

You can make a selection between the use and disuse of the ROM BIOS at the boot-up of the system.

The ROM BIOS is set to "Disabled" by default, in which state the ROM BIOS is disabled and the upper memory area is unallocated. Under normal conditions, use the card with the ROM BIOS disabled.

■ Frame size

You can designate the maximum frame size that the card supports.

The frame size is set to 2048 by default.

■ Loop Reset Delay

You can designate in seconds the time elapsed before the fibre channel interface becomes ready for use after the reset.

The delay is set to 5 seconds by default.

■ Adapter Hard ID

An ID number is assigned to every device connected to the fibre channel. If this option is set to "enabled", the ID number of this card can be changed to that designated in the Hard Loop ID described below.

However, if the ID number is already used for another device, then the ID number may be rejected and changed to another.

This option is set to "Disabled" by default.

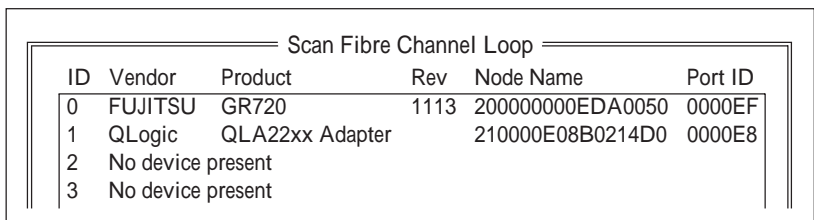
■ Hard Loop ID

If Adapter Hard ID is set to "Enabled", the same ID number as set in this menu is assigned.

The default value is 0.

5.3 Checking a device connected

If you select "Scan Fibre Devices" from the menu, a window appears, displaying a list of the devices connected.



The screenshot shows a window titled "Scan Fibre Channel Loop" containing a table with the following data:

ID	Vendor	Product	Rev	Node Name	Port ID
0	FUJITSU	GR720	1113	200000000EDA0050	0000EF
1	QLogic	QLA22xx Adapter		210000E08B0214D0	0000E8
2	No device present				
3	No device present				

Fig. 4

5.4 Formatting a device connected

If you select "Fibre Disk Utility" from the menu, a window appears, displaying a list of the devices connected.

In this window, you can select a device to low-level format or verify it, but you shouldn't do so under normal conditions.



Note

The low-level formatting erases all data stored in it.

So be careful not to execute this command by mistake.

5.5 Selecting an adapter

If two or more cards are installed in the server, you need to select an adapter, using *Fast! UTIL*.

Selecting "Select Host Adapter" causes the following window to appear.

Using arrow keys, select the card for which you want to use *Fast! UTIL*, then press Enter key.

Adapter Type	I/O Address
QLA2xxx	3400
QLA2xxx	3800

Fig. 5

5.6 Exiting *Fast! UTIL*

Selecting "Exit *Fast! UTIL*" causes the following menu to appear. To exit *Fast! UTIL* and reboot the server, select "Reboot System" from this menu; to return to the *Fast! UTIL* menu, select "Return to *Fast! UTIL*".

Reboot System
Return to Fast!UTIL

Fig. 6

6 Troubleshooting

Check the applicable items listed below in case the card does not operate correctly. If you cannot resolve the trouble even though you have taken measures as prescribed, contact the service person.

Symptoms	Items to be checked	Remedies
The card is not recognized by the server.	Is the message of Fig. 1 at page 6 at the boot-up of the server?	If the message is not displayed, turn off the server, remove the cover, and check whether the card is mounted properly in a PCI slot. → Refer to "2. Installing the card in a server".
	Is the device supplied with power?	Check whether the driver is correctly installed. → Refer to "4. Installing the driver".
The device connected to the fibre channel is not recognized.	Is the device supplied with power?	Turn on the device first, and then turn on the server after the device has started up.
	Are all cables connected correctly?	Check whether all connectors are engaged securely.
	Is the connected device set up correctly?	Check the settings against the instruction manual for the device.
The server does not operate properly.	Are all cables connected correctly?	Check whether all connectors are engaged securely.
	Is the connected device set up correctly?	Check the settings against the instruction manual for the device.
	Is the card set up correctly?	Check the settings, using <i>Fast! UTIL</i> . → Refer to "5. Utility".
	Is the server set up correctly?	Check the settings against the instruction manual for the server.

MEMO

MEMO

ファイバーチャネルカード
(GP5-FC102)
取扱説明書
Fibre Channel Card
(GP5-FC102)
User's Guide
P3FY-1360-01-00
発行日 2001年4月
Publication date: April 2001
発行責任 富士通株式会社
Publisher: Fujitsu Limited
Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の
権利の侵害については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。

落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

Information provided in this document is subject to change without prior notice.

Fujitsu does not assume any liability for infringement of third party patents and any
other rights caused by abuse of information provided in this document.

Transcription without prior permission is prohibited.

Any manual which has missing pages or which is incorrectly collated will be replaced.



このマニュアルは再生紙を使用しています。